

「公衆衛生に国境はない」

日時： 12月22日(水)19時15分～20時45分

場所： 京王プラザホテル 第3会場

(現地／オンライン両方で開催予定)

「COVID-19で取り残されてしまった人達」

SDGsによって「誰一人取り残されない」社会を目指していたにも関わらず、様々な脆弱性を抱えて生きている人々が、COVID-19感染流行により、更に深刻化した状況に追い込まれています。

今回は、在留資格が不安定な外国人労働者における課題を皆さんと共有したいと思います。

【話題提供者】

1. SDGsと新型コロナ:外国人を取り残さないために

藤田 雅美 氏 (国立国際医療研究センター)

2. 「やさしい日本語」による医療格差の縮小

武田 裕子 氏 (順天堂大学)

コメンテーター： 中村安秀 (WHO協会)

ファシリテーター： 仲佐保 (SHARE国際保健協力市民の会)

大西眞由美 (長崎大学)

【世話人】

大西眞由美(長崎大学) mohnishi@nagasaki-u.ac.jp

【参加申込】 参加をご希望の方は、下記URL

またはQRコードから登録をお願いします。

<https://forms.gle/D5ehTBDRbMwXZz2d9>



オンライン参加は、アクセス数を制限させていただいたり、会場の都合等で配信できない場合もあります。お申込みいただいても参加できなくなる場合があることをご了解ください。